

第 7 回

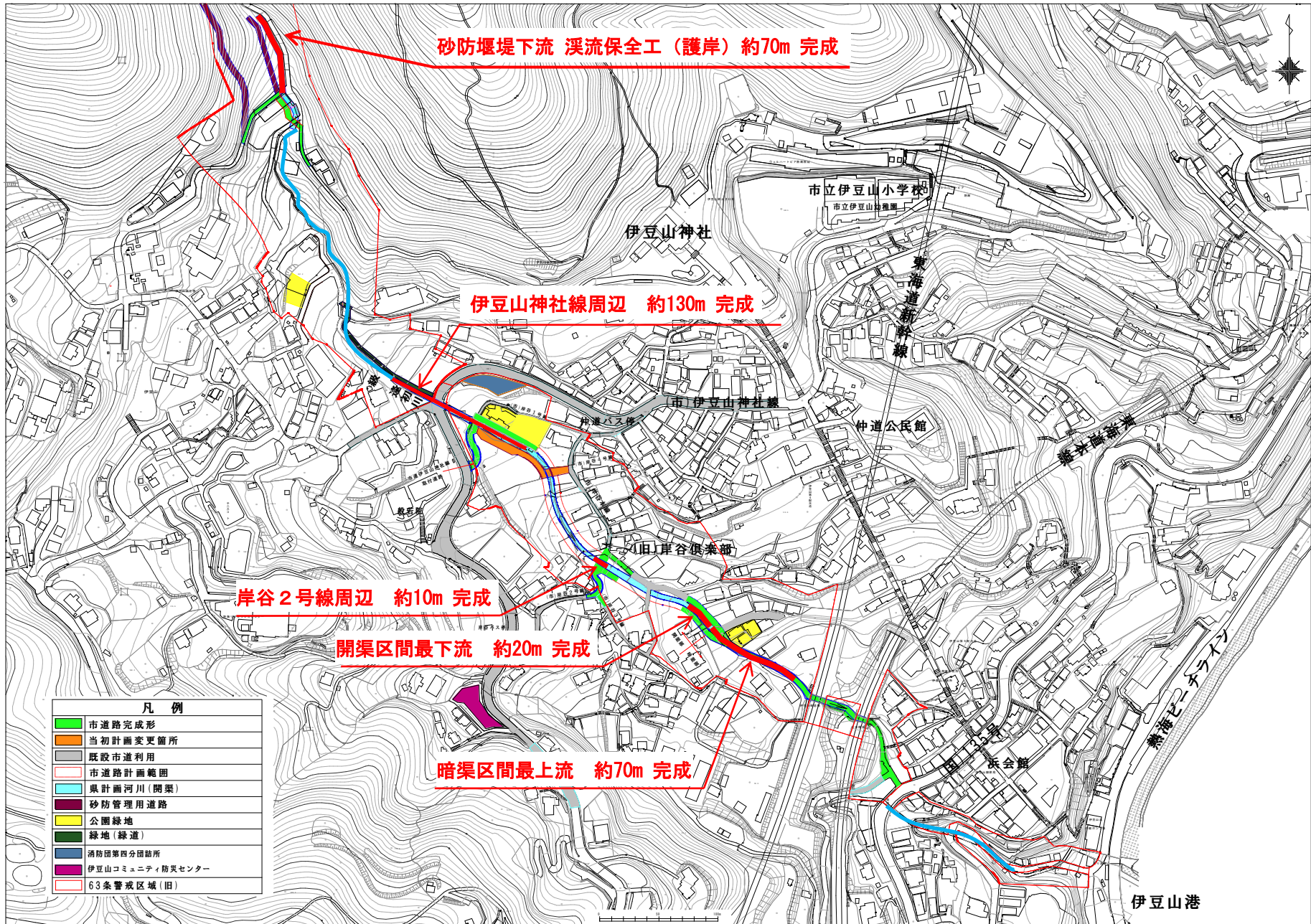
熱海市伊豆山復興まちづくり推進懇話会

【第 6 回懇話会での意見とその対応について】

令和 8 年 8 月 4 日

1 「河川工事を優先的に進めてほしい」

河川事業の進捗状況



工事の進み具合と現地の様子



撮影：令和8年7月16日

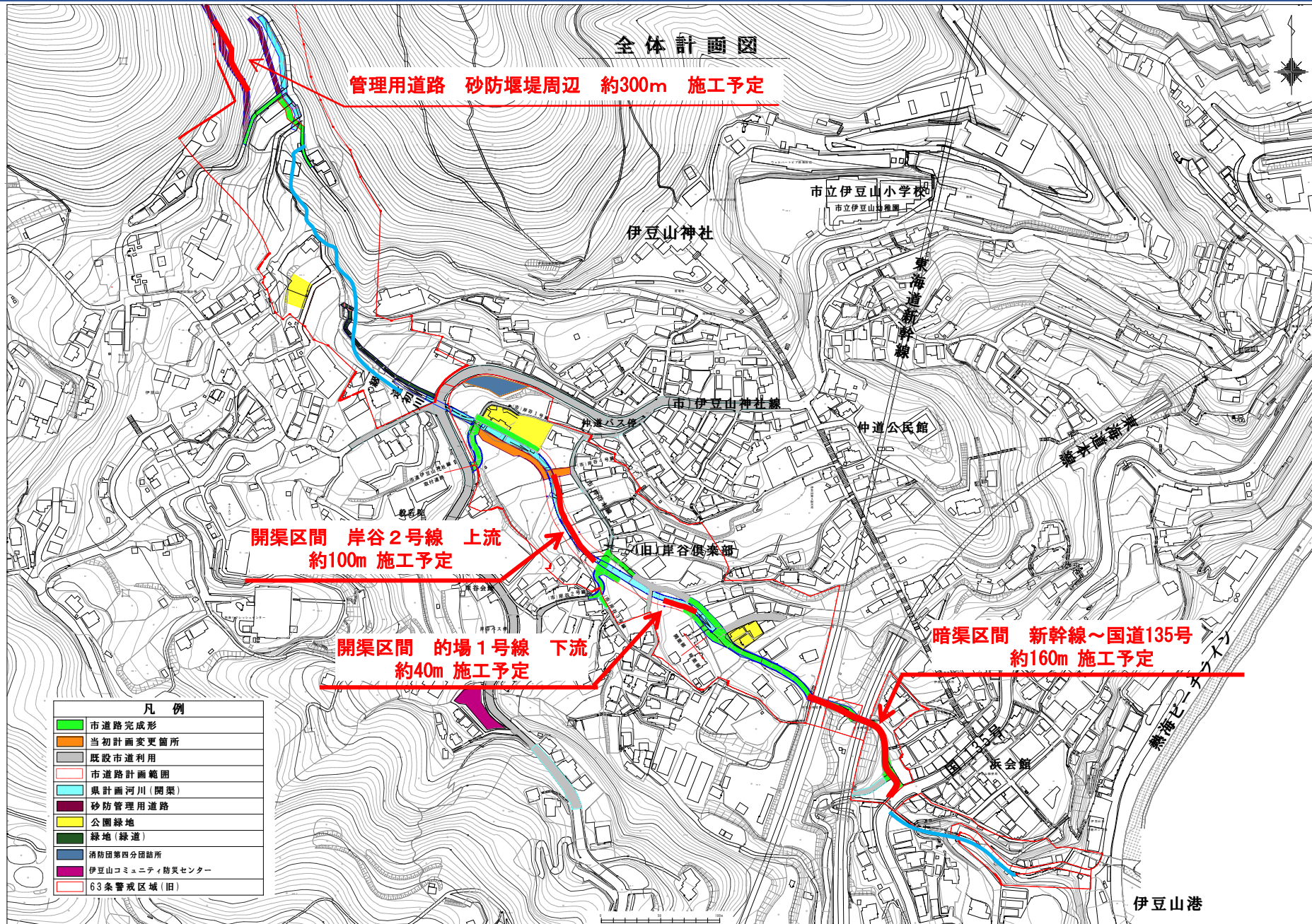
工事の進み具合と現地の様子

新幹線



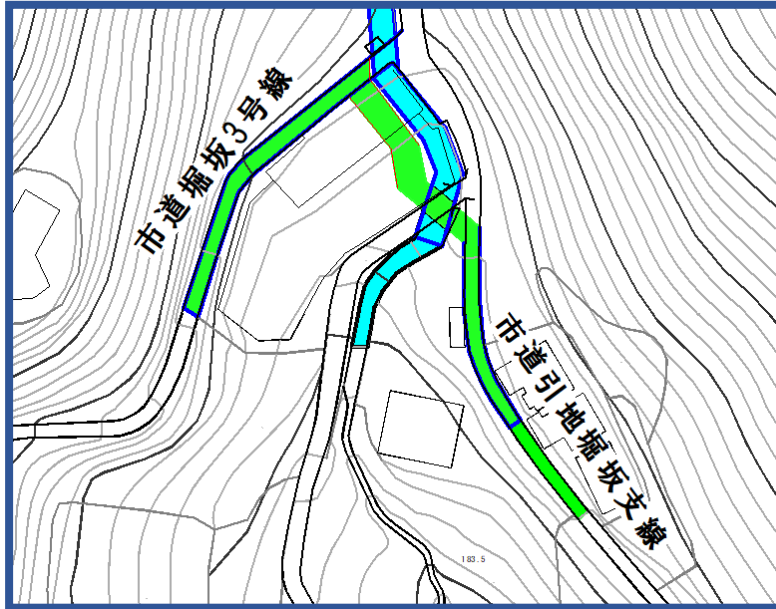
撮影：令和8年7月14日

河川工事の予定箇所

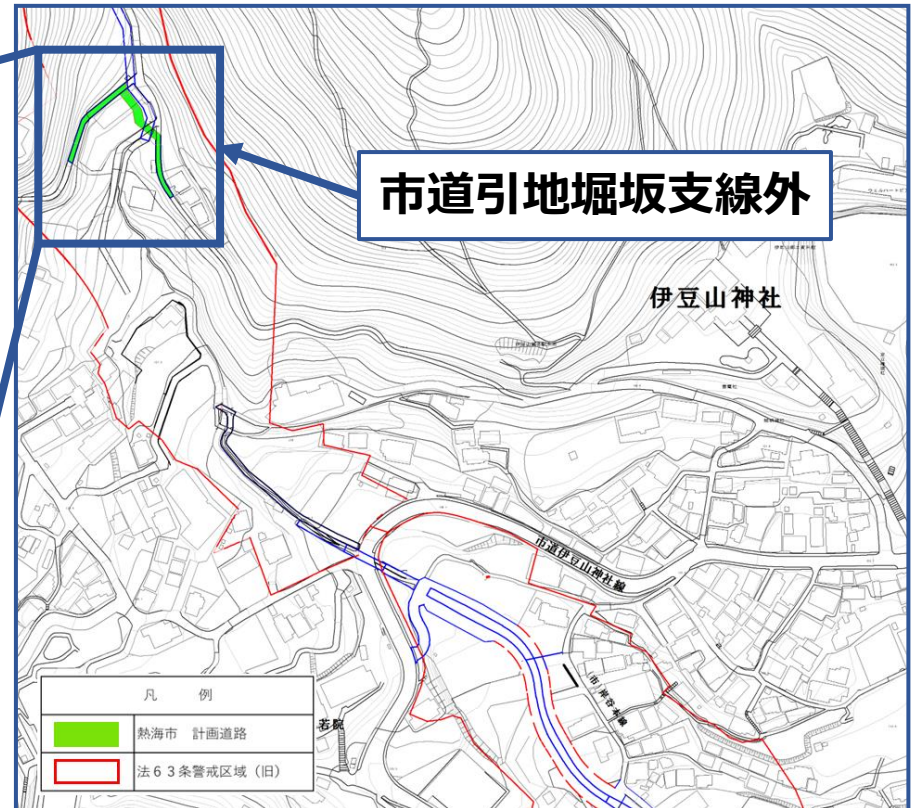


2 「市道引地堀坂支線工事の着手と 完成時期について知りたい」

引地堀坂支線拡幅工事箇所



引地堀坂支線外 1 線
延長L = 150 m

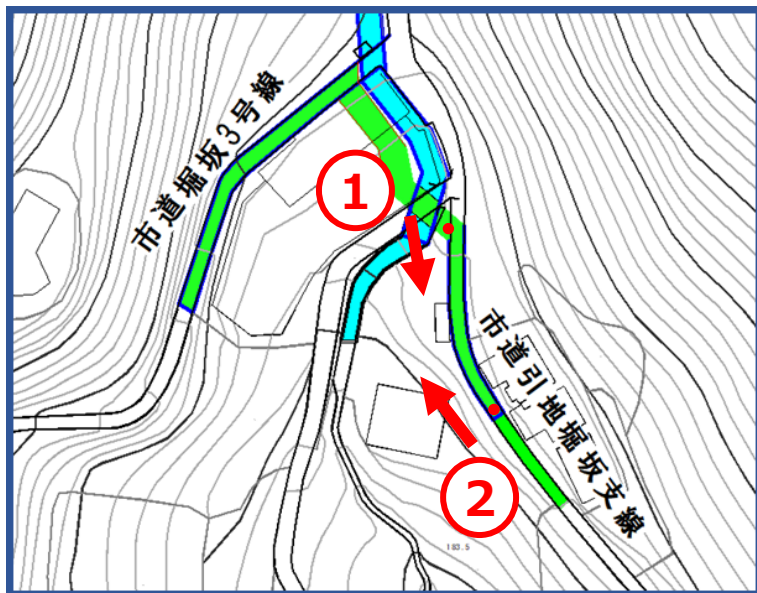


工事スケジュール

工事名等	種別	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
引地堀坂支線 拡幅工事	道路																																				

市道引地堀坂支線拡幅工事 現況

① 砂防堰堤側 → (R 8.7 時点)



② 伊豆山神社側 → (R 8.7 時点)



**9 「慰霊碑建立について、
検討の場の概要を知りたい
被災者等へ進捗の逐一の
情報提供をお願いしたい」**

第1回熱海市伊豆山慰霊碑建立にむけた話し合い【開催概要】

- 熱海市伊豆山土石流災害によりお亡くなりになられた方々を追悼し、その記憶と教訓を後世に伝えていくため、慰霊碑建立について意見交換を行う場として、「第1回熱海市伊豆山慰霊碑建立にむけた話し合い」を開催しました。

【概要】

- 日 時：令和8年3月8日（日）13:30～15:30
- 場 所：熱海市役所第1庁舎4階第2会議室
- 参加者：ご遺族様5名（内オンライン1名）

● 会議内容

- ・ 情報提供（候補地、慰霊碑参考例、アンケート調査の共有等）
- ・ 質疑応答
- ・ 意見交換、意見の振り返り
- ・ 次回のご案内

【資料一部抜粋：慰霊碑設置可能箇所】



【資料一部抜粋：事例 伊豆大島 慰霊碑】



【主な意見】

- ・ 被災地がこの場所であると伝えたい。そのために、ずっと残していきたい
- ・ 駐車場がある広い箇所に設置して欲しい。
- ・ 訪れやすい箇所がいい
- ・ 慰霊碑に後から名前を追加できるようにしたらどうか
- ・ 現場を見ながら話し合う機会があるとイメージがしやすい等

慰霊碑建立にむけた話し合い結果の周知

- 第1回熱海市伊豆山慰霊碑建立に向けた話し合いの報告として、第46号伊豆山復興まちづくり通信により周知いたしました。

伊豆山復興まちづくり通信

熱海市都市整備課 復興調整室広報誌

第46号
R8.3

令和3年7月の土石流災害により被災されました皆様におかれましては、心よりお見舞いを申し上げます。

今号では、「第1回熱海市伊豆山慰霊碑建立にむけた話し合いの開催結果」、「「いずさんっち」の地域交流拠点機能の移行について」、「地区別・町内会別説明会に係る意見質問への対応回答のHP掲載」、「住宅金融支援機構による災害復興住宅融資等に関する無料相談窓口のご案内」についてお伝えします。

第1回熱海市伊豆山慰霊碑建立にむけた話し合いの開催結果

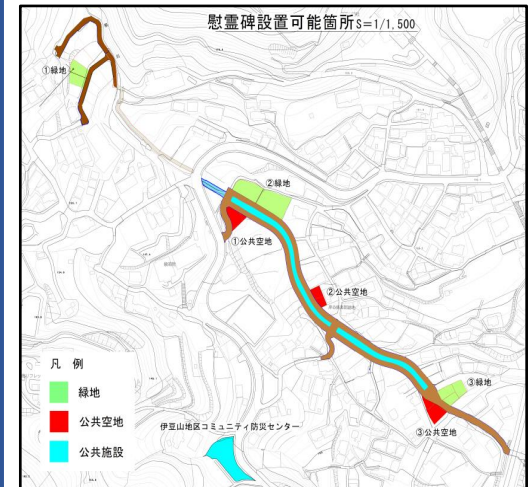
熱海市伊豆山土石流災害によりお亡くなりになられた方々を追悼し、その記憶と教訓を後世に伝えていくため、慰霊碑建立について意見交換を行う場として、「第1回熱海市伊豆山慰霊碑建立にむけた話し合い」を開催しました。

今後も話し合いの場を開催し、ご遺族様からの忌憚のない意見をいただきながら、慰霊碑の建立にむけて準備を進めてまいります。

【概要】

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| ●日 時：令和8年3月8日（日）
13:30～15:30 | ●会議内容 |
| ●場 所：熱海市役所第1庁舎4階第2会議室 | ・情報提供（候補地、慰霊碑参考例、アンケート調査の意見共有等） |
| ●出席者：ご遺族様5名（内オンライン1名） | ・質疑応答 |
| | ・意見交換 |
| | ・意見の振り返り |
| | ・次回のご案内 等 |

【資料一部抜粋：慰霊碑設置可能箇所】



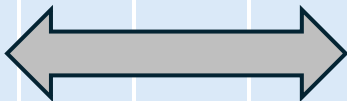
【主な意見】

- ・被災地がこの場所であると伝えたい。そのために、ずっと残していきたい
- ・駐車場がある広い箇所に設置して欲しい。
- ・訪れやすい箇所がいい
- ・慰霊碑に後から名前を追加できるようにしたらどうか
- ・現場を見ながら話し合う機会があるとイメージがしやすい等

※一部抜粋

慰霊碑建立にむけた話し合いの進め方

- 話し合いは計 3 回を想定しており、第 2 回まで開催しております。第 3 回は 10 月以降の開催を考えています。

令和 7 年度				令和 8 年度											
12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●ご遺族の意向確認															
検討の場①				検討の場②				検討の場③							
●				●											
条件や参考例を例示 (設置場所、形状、 材質等)				考えた事案の発表 話し合いなど				内容の共有							

**1 7 「説明会や意見交換会での回答を、
電子機器を持たない人でも確認
できるような
仕組みを考えてほしい」**

インターネット環境がない方々への周知について

- 熱海市ホームページへの掲載に合わせて、岸谷町内会、仲道町内会、伊豆山浜町内会に回覧で回していただくよう依頼いたしました。
- その他、書面での提供をご希望の方には、個別に郵送する旨を伊豆山復興まちづくり通信を通じて周知いたしました。

地区別・町内会別説明会に係る意見質問への対応回答のHP掲載

令和7年10月から11月に開催した「逢初川流域復旧・復興事業にかかる地区別・町内会別説明会」について、説明会でいただいた意見質問への対応回答を熱海市ホームページに掲載しました。また、ネット環境がない方々にもご覧いただけるよう岸谷町内会、仲道町内会、伊豆山浜町内会に回覧させていただきます。

その他、書面での提供をご希望の方は郵送でお送りいたしますので、復興調整室までご連絡ください。



意見と対応掲載ページ

※令和8年3月発行 第46号伊豆山復興まちづくり通信より抜粋

令和8年度 説明会などの開催予定

令和8年度 説明会などの開催予定												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
懇話会		5/15 ●復興計画の変更案 公表			8/4 ●第7回伊豆山復興まちづくり推進懇話会 (前年度の事業進捗等報告)					上旬 ●第8回伊豆山復興 まちづくり推進懇話会 (復興計画改善案等報告)		
説明会		※市長が出席する意見交換を含む説明会です。					地区別説明会					
							町内会別説明会					
意見交換会			●6/18、6/19、 6/25、6/30開催									
			※[R7～事業]課長以下の職員による、担当者レベルの意見交換を主とした説明会です。									
相談窓口	4/23	5/28	6/25	7/23	8/27	9/24	10/22	11/26	12/24	1/28	2/25	3/25
	※[R7～事業]「サロンいづさんっち」が開設される日(毎月第4木曜日)に同所で開設します 開催場所は、主に伊豆山コミュニティ防災センターを想定しています。											

※この他、必要に応じて工事説明会を開催します。

【熱海市伊豆山復興事業計画における フォーマット変更のご提案】

1

工程表の変更

従来の工程表を見直し、誤解を招かない工程表への変更。

2

時間軸の見直し

従来の実施スケジュールにおける区分を見直し、
R7年度以降の計画を組み込める内容にする。

3

総括、展望の枠組みの追加

事業計画内に、進捗と方向性を一目で把握するための
項目を追加する。

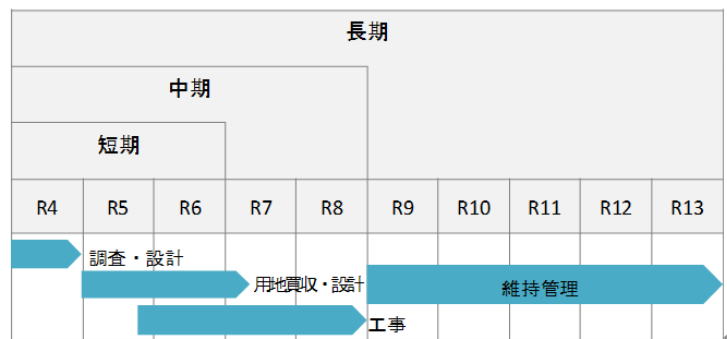
4

「復興まちづくり計画との関係性」の 調整および見直し

各事業計画の復興まちづくり計画との対応をより詳細に記述する。
復興まちづくり計画との関係性における枠組みを整理する。

① 工程表の変更

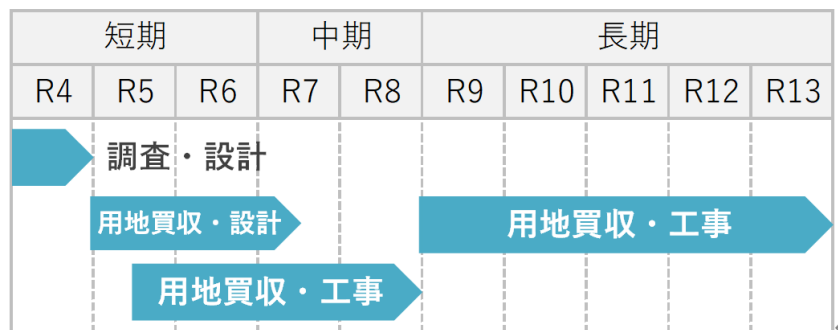
変更前



- 従来の工程表では長期の枠組みが令和4年度から令和13年度となっており、長期事業費の記載枠において10年分の事業費の記載と誤解を招く表現になってしまっていました。



変更後



- 工程表案では事業費の記載に合わせ、**短期、中期、長期の枠組みを組みなおし**、誤解のない表現に変更いたします。

②時間軸の見直し

変更前

[illegible]

年度

R4

R5

R6

中期

長期

変更後

[illegible]

年度

短期

R7

R8

長期

- 従来の事業計画では中期計画期間にあたる令和 7 年度以降のアクションを年度毎に記載管理する枠組みがありませんでした。
- 視認性を確保しつつ令和 7 年度以降の具体的な取り組みや具体内容を適正に管理更新するため、**R4～R 6 年度を「短期」とまとめ、中期を「R7」、「R8」と変更いたします。**

③総括、展望の枠組みの追加

追加後

[illegible]

これまでの総括
※令和7年度時点
今後の展望
※令和8年度以降

調査設計業務に関しては完了している。用地買収については、全体の8割買収が完了している。工事については、全体の2割が完了している。

令和8年度末暫定的な道路の供用開始にむけて工事を行う。今後は、当初計画の道路完成に向けて用地買収・道路工事を継続して行う。

- 第6回懇話会において各事業項目に対する「これまでの実績評価」および「今後の方針」を示してほしいとのご意見をいただきました。
- 実績評価として「**これまでの総括**」、今後の方針として「**今後の展望**」という枠組みを追加いたします。

②熱海市伊豆山復興事業計画 総括・展望一覧

基本目標		取組目標	復興まちづくり 計画 との対応	担当課	ハード ウェア	費用実績・予算（単位：百万円）		これまでの総括		備考
基本方針						事業費合計 （R7時点）	総事業費 （現状での 予想含む）	令和7年度時点 今後の展望 ※令和8年度以降		
主要施策										
1 安全・安心の確保										
1	1	安全なまちづくり								
1	1	1 達初川流域を一体とした 流域管理への取組	1 宅地造成及び特定盛土規制法施行にかかる対応と宅地関係にかかる法令の整理	3 章 3（3）	まちづくり課	●	31.6	103.6	R5年度より衛星監視を実施しており、新法施行にかかる、県との事務分担整理を実施した。 引き続き衛星監視を継続し、県と協力しながら、新法令による指導を行っていく。	
1	1	2 地域の状況に応じた 安全確保対策の推進	2 砂防堰堤の適切な維持管理	4 章 4（1）	都市整備課（県・国）	○	—	—	—	国直轄事業 （R4年度完了）
			3 達初川の河川改修	4 章 4（1）	都市整備課（県）	○	1418	未確定※	開渠区間L＝134mと暗渠区間L＝74mの整備が完了しました。 令和8年度までに中期目標であるL＝596mを整備するため、工事及び用地買収を進めます。 調査設計業務に関しては完了している。用地買収については、全体の8割買収が完了している。 工事については、全体の2割が完了している。 令和8年度末暫定的な道路の供用開始にむけて工事を行う。 今後は、当初計画の道路完成に向けて用地買収・道路工事を継続して行う。	※設計中のため
1	1	3 命を守る生活道路の整備	4 岸谷本線・取付道路の整備	4 章 2（1）	都市整備課	○	244.9	421.8	令和8年度末暫定的な道路の供用開始にむけて工事を行う。 今後は、当初計画の道路完成に向けて用地買収・道路工事を継続して行う。	
			5 市道の整備、適切な維持管理	4 章 2（1）	都市整備課	○	42	130	引地堀坂支線拡幅工事に着手。 引地堀坂支線拡幅工事、岸谷本線（暗渠部）工事については、令和8年度中に終わらせ、伊豆山浜本線については令和10年度着工を見込んでいる。 指定避難所である伊豆山小学校の設備を一部改修するとともに、一時避難所としての機能を有する伊豆山コミュニティ防災センター内に防災倉庫を設置した。 引き続き、指定避難所の機能向上を目指していくとともに、一時避難所の活用方法について検討していく。	
1	1	4 避難所・避難路の整備	6 伊豆山小学校の指定避難所機能の向上、地域の公民館等の一時避難場所の活用検討	4 章 4（4） 4 章 4（5）	危機管理課	● ○	—	—	災害時、活動拠点を総合福祉センター内に確保することを社会福祉協議会と調整し、資機材と倉庫を同センター内1階に確保した。 駐車場の確保については、災害ボランティアセンターが立ち上がった時点で決定する。	
			7 災害ボランティアセンター活動拠点、資機材の整備	—	社会福祉課	—	—	—	地域のニーズの把握に努め、2方向避難経路の整備を実施した。 現地確認により、必要な整備内容について、検討していく。	
			8 災害時の迂回路の整備	4 章 4（6）	危機管理課	○	—	未定	伊豆山地区の狭い道路拡幅は、建物が道路沿いに建っている箇所が多いため、建て替え等のタイミングで拡幅工事を行っている状況。 今後においても必要箇所の拡幅を進める。	
			9 狭あい道路の整備・改良の推進と交通安全対策の実施	4 章 4（6）	都市整備課	○	23	未定		
1	2	安心なまちづくり								
1	2	1 防災意識づくりの推進	10 土木・建設業者等事業者に対する安全確保やコンプライアンス意識の啓発を 目的とした広報誌の充実	4 章 4（7）	まちづくり課	●	—	—	窓口での説明に加え、広報誌等の活用した周知啓発を行った。 引き続き開発に対する防災措置の重要性を啓発していく。	
			11 土木・建設業者等事業者に対する安全確保やコンプライアンス意識の啓発を 目的とした申請者に対する窓口指導	4 章 4（7）	まちづくり課	●	—	—	事業者に対し、適切に指導を行った。 引き続き、安全確保やコンプライアンス意識の醸成を図るため、適切な指導を行っていく。	
			12 「わたしの避難計画」の作成・普及事業の推進	4 章 4（7）	危機管理課	●	—	—	「わたしの避難計画」全戸配布、作成説明、避難計画の更新（見直し）について周知した。 具体的には、広報あたまに掲載するとともに、防災訓練に「わたしの避難計画作成」をメニューとして取り入れ実施した。 引き続き、「わたしの避難計画作成」を防災訓練のメニューとして取り入れていく。 また、防災講座等においても、積極的に周知していく。	
1	2	2 地域防災機能の充実	13 消防団第4分団詰所の整備	4 章 4（3）	消防総務課	○	256.145	256.145	計画通り、旧詰所の解体、用地買収、ボーリング等調査、設計、建設工事を行った 今後は適切に管理、運用していく。	
			14 消防団第4分団消防ポンプ自動車の更新配備	4 章 4（3）	消防総務課	○	20	20	計画通り、車両の更新配備、管理、運用を行った。 今後は引き続き、適切に管理、運用していく。	
			15 消火栓の整備	4 章 4（2）	消防総務課	○	6.7	6.7	計画通り、消火栓の設置、管理を行った。 今後も引き続き、消火栓の設置、管理を行っていく。	
1	2	3 危機管理体制の強化	16 自主防災会活動の支援・充実	4 章 4（7）	危機管理課	●	48	61	自主防災会防災資機材等購入整備費補助金の利用を促し、防災資機材の整備につなげた。 また、地域及び学校等へ向かい、防災出前講座等を実施した。 自主防災会防災資機材等購入整備費補助金の利用を促し、防災資機材の整備につなげるとともに、引き続き防災出前講座等を積極的に実施していく。	
			17 熱海市防災計画の見直し	4 章 4	危機管理課	—	—	—	地域防災計画の見直し 地域防災計画の見直し	
1	2	3 危機管理体制の強化	18 SNS等を活用した災害情報の提供に関する判断基準及び伝達体制の整備	4 章 4（7）	危機管理課	●	—	—	メールマガジン、SNS等の登録者数を増加させることにより、災害情報の伝達をより効果的に実施した。 引き続き、メールマガジン、SNS等の登録者数を増加させるための広報を実施していく。	

※一部抜粋

④「まちづくり計画との関係性」の調整および見直し

変更前

【参考】復興まちづくり計画との関係性

事業実施の課題
※復興まちづくり計画
作成時点

○：ハード整備に関連が深い事項
●：ソフト整備に関連が深い事項

復興まちづくり計
画との対応

○地区内を縦断する骨格となる道路を逢初川沿いに整備します。逢初川を開水路で改修する区間は、時計回りの一方通行とします。

第4章 2 道路・交通の方針

- 従来のフォーマットでは「事業実施の課題」と表記していますが、少し理解しにくい表記および構成になってしまっていました。



変更後

【参考】復興まちづくり計画との関係性

復興まちづくり計画と
の対応

内容
※復興まちづくり計画
作成時点

○：ハード整備に関連が深い事項
●：ソフト整備に関連が深い事項

第4章 2 道路・交通の方針(1)

○地区内を縦断する骨格となる道路を逢初川沿いに整備します。逢初川を開水路で改修する区間は、時計回りの一方通行とします。

- 各取組事業が復興まちづくり計画の「どこ」に対応しており、「どのような」内容があるのかという構成にすることで、復興まちづくり計画との関係性を直感的に理解できるようにいたします。

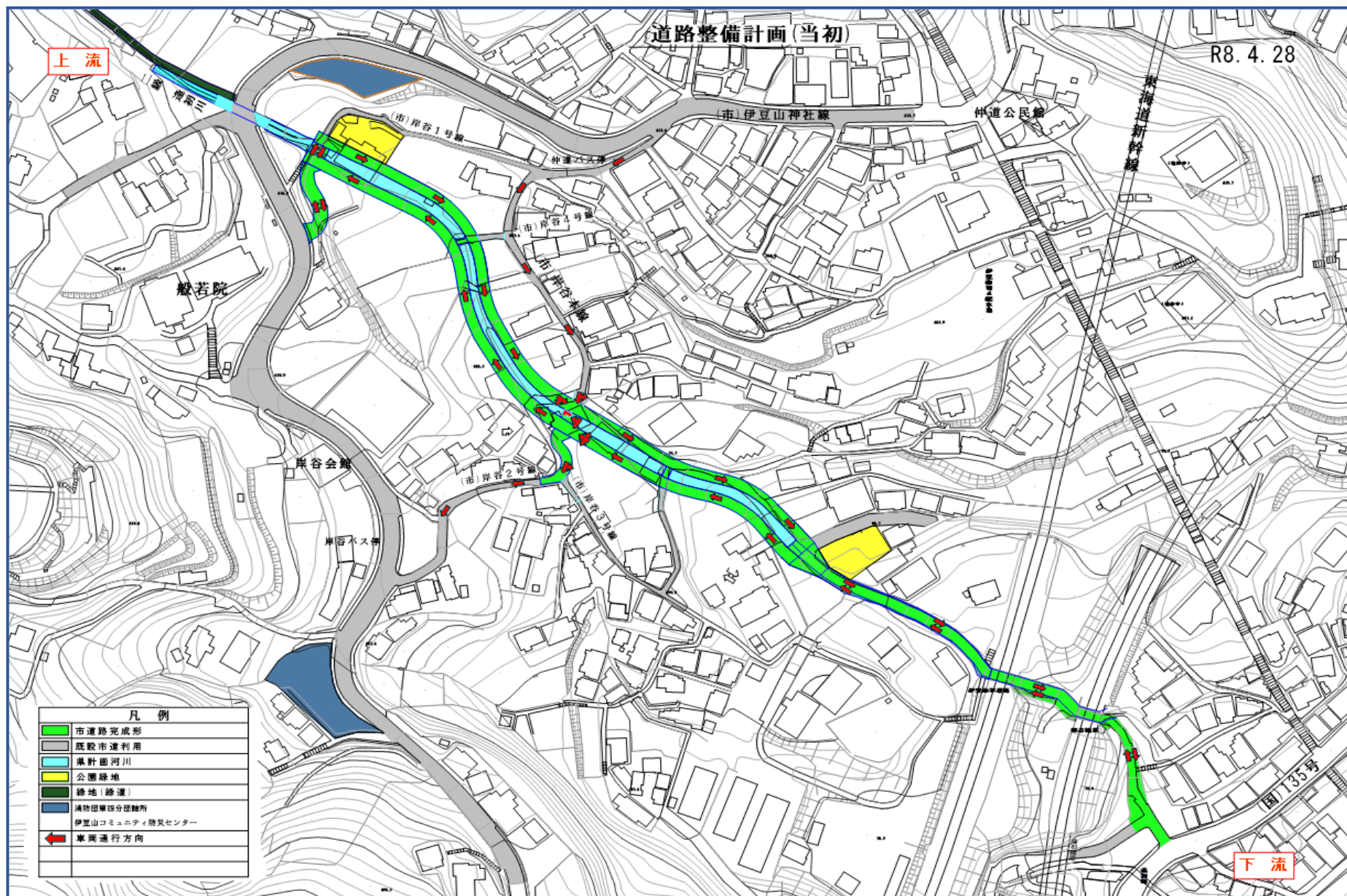
【熱海市伊豆山復興計画における 施策の進捗状況について】

熱海市伊豆山復興事業計画

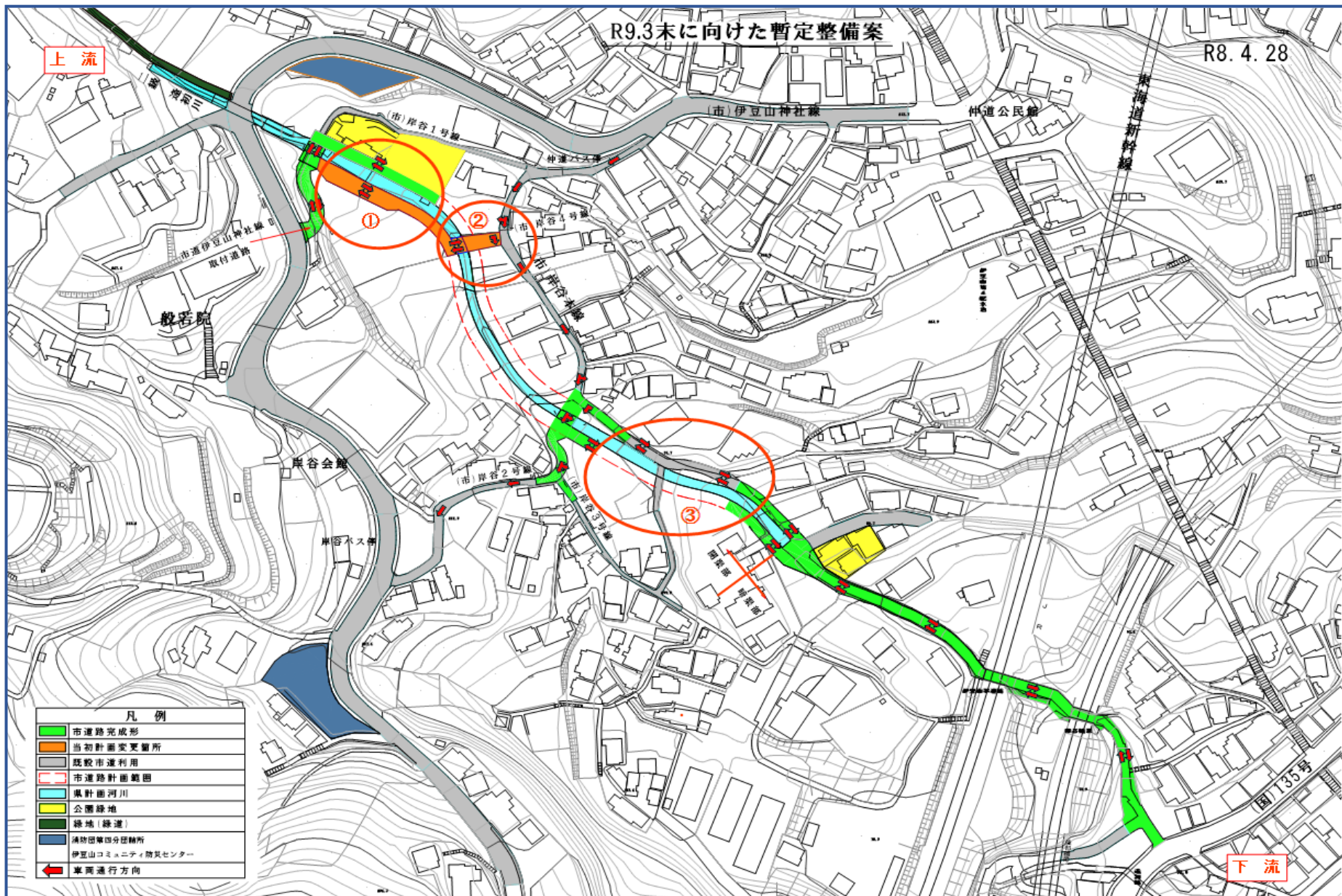
施策実施状況一覧

熱海市伊豆山復興事業計画 施策実施状況 (令和8年3月末時点)																								
基本目標	基本方針	主要施策	取組目標	進捗区分 (完了・継続)	実施状況 (実施・未実施)										実績値【R7】/業績値【R4～R7】	R7年度取組内容	今後の取組		担当課					
					長期												R8	長期						
					中期																			
					R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13						当初値	短期目標値	中期目標値	長期目標値	
1 安全・安心の確保	1 安全なまちづくり	1 逢初川流域を一体とした流域管理への取組	宅地造成及び特定国土管理制度内にかかる対応と宅地関係にかかる法令の整理	継続	宅地造成法令整備及び的確な指導体制（県市）										0%	50%	70%	100%	10%/60%	県との事務分担整理	新法令による指導	新法令による指導	まちづくり課	
			新築土法にかかる情報収集																					
		2 地域の状況に応じた安全確保対策の推進	砂防環境の適切な維持管理	完了	砂防環境維持										1施設	-	-	-	-	-	-	熱海市都市整備課（野間係） （国土交通省）		
			逢初川の河川改修	継続	河川改修										0m	61m	596m	-	147m/208m	用地買収・工事	用地買収・工事	-	熱海市都市整備課（野間係）	
		3 命を守る生活道路の整備	市道岸谷本線外環道・取付道路の整備	用地買収・設計	継続	用地買収・設計									0m	161m	227m	366m	37m/67m	用地買収・工事	用地買収・工事	用地買収・工事	都市整備課	
				用地買収・工事																				
				必要箇所の整備・維持修繕による機能強化										0%	50%	70%	100%	0%/0%	引地駆坂支線拡幅工事 岸谷本線（増設部）用地買収	引地駆坂支線拡幅工事 岸谷本線（増設部）工事	伊豆山浜本線拡幅工事	都市整備課		
		4 避難所・避難路の整備	伊豆山小学校の指定避難所機能の向上、地域の公民館等の一時避難場所の活用検討	災害ボランティアセンター活動拠点、資機材の整備	継続	避難所・避難路の計画的整備の実施																	危険管理課	
				災害時の仮留路の整備																				
				市道岸谷本線津波避難経路整備工事																				
市道岸谷本線拡幅工事																								
市道岸谷3号線拡幅工事																								
2 安心なまちづくり	2 地域防災機能の充実	1 防災意識づくりの推進	土宅・建設業者等事業者に対する安全意識やコンプライアンス意識の啓発を目的とした広報誌の充実	継続	窓口での指導																	まちづくり課		
			広報誌での周知（HP、SNS活用）																				まちづくり課	
		消防団第4分団駐所の整備	「わたしの避難計画」の作成・普及事業の推進		「自動」「共助」による警戒避難体制の意識向上の取り組み																		危険管理課	
			整備事業の推進	工事	整備、維持管理による機能強化																			
			消防団第4分団消防ポンプ自動車の更新配備		整備、維持管理による機能強化																			
			消火栓の整備		整備、維持管理による機能強化																			
			自主防災会活動の支援・充実		整備事業の推進、維持管理の機能強化																			
			熱海市地域防災計画の見直し		改定済	改定済	毎年度見直し	毎年度見直し																
		3 危機管理体制の強化	GIS等を活用した災害情報の提供に関する判断基準及び伝達体制の整備	継続	「熱海市地域防災計画」の改定・災害時の情報伝達体制の強化																		危険管理課	

道路整備計画図（当初案）

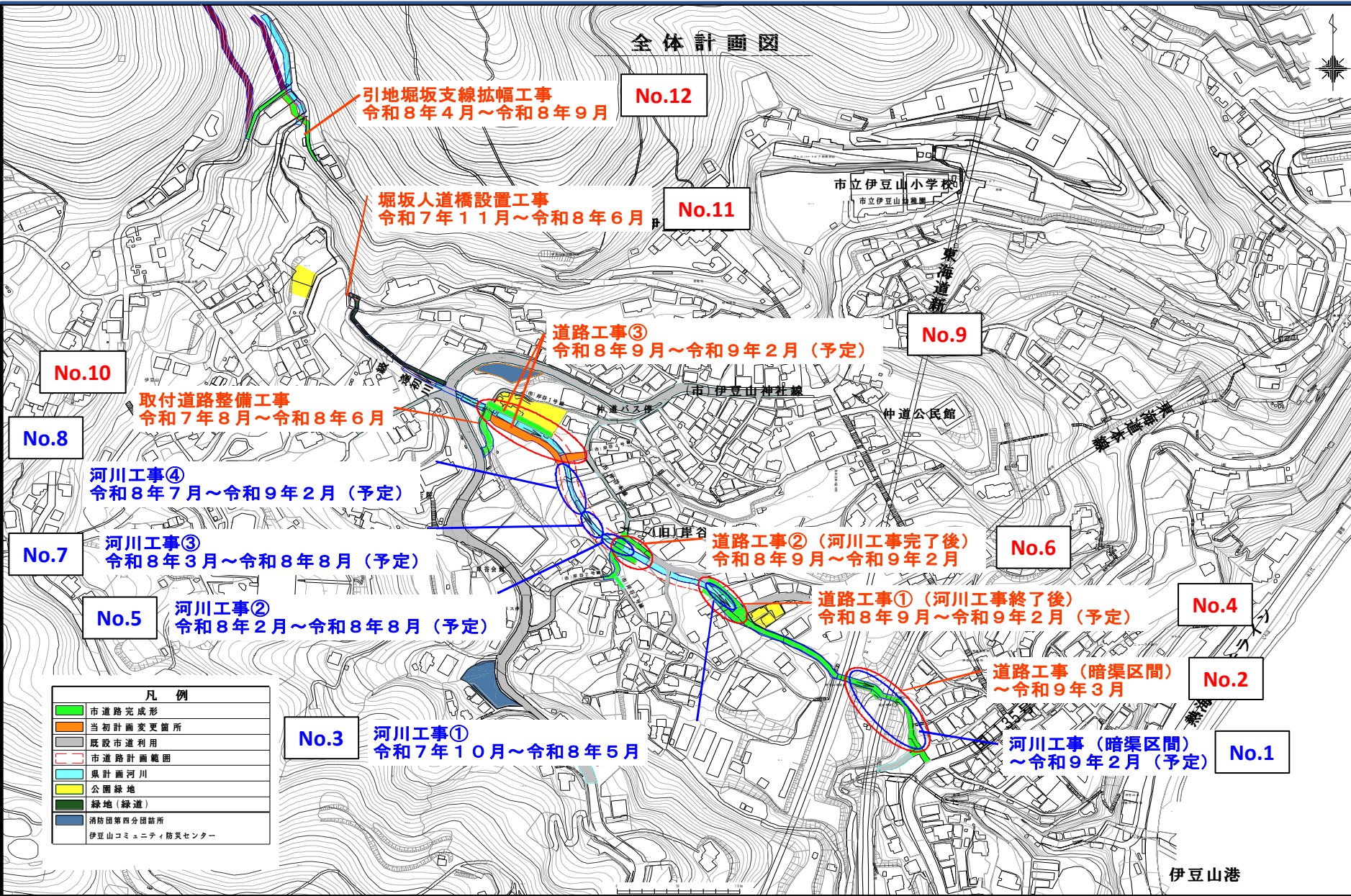


令和9年3月末暫定整備案



河川・道路事業 工事箇所（暫定整備含む）

全体計画図

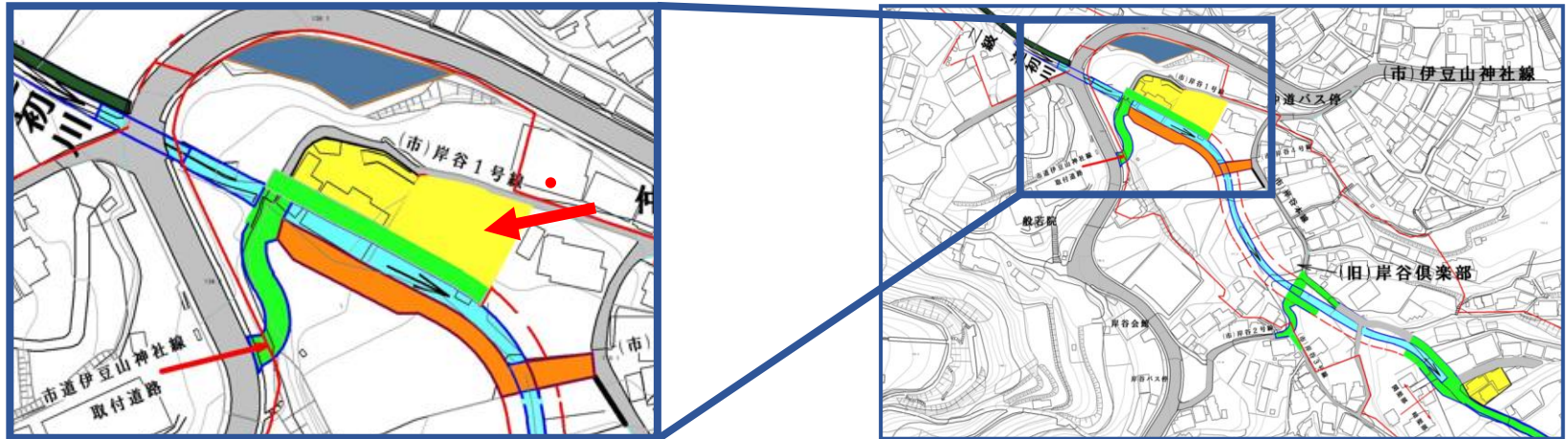


河川・道路事業 工事スケジュール

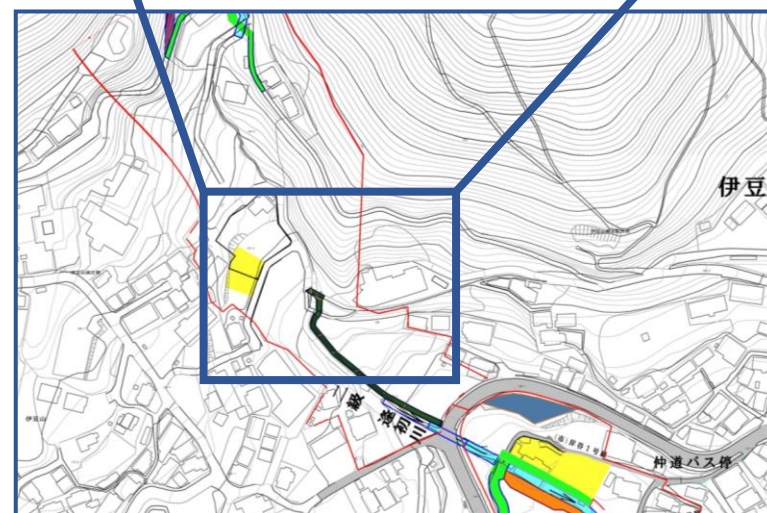
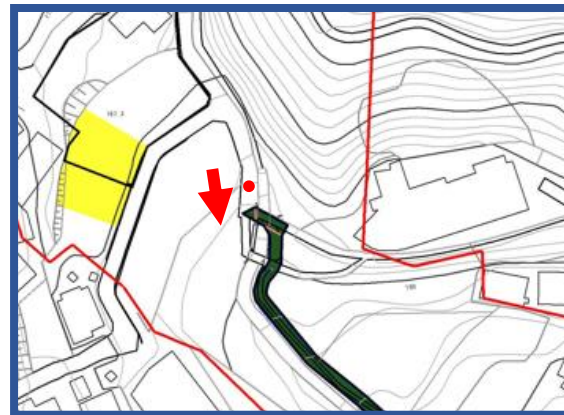
工事名等	種別	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
河川工事(暗渠区間)	河川																																				
道路工事(暗渠区間)	道路																																				
河川工事①	河川																																				
道路工事① (河川工事完了後)	道路																																				
河川工事②	河川																																				
道路工事② (河川工事完了後)	道路																																				
河川工事③	河川																																				
河川工事④	河川																																				
道路工事③	道路																																				
取付道路整備工事	道路																																				
堀坂人道橋 設置工事	道路																																				
引地堀坂支線 拡幅工事	道路																																				

取組目標【市道岸谷本線外道路・取付道路の整備】

No.10 伊豆山神社線からの取付道路の現況（R8.6時点）



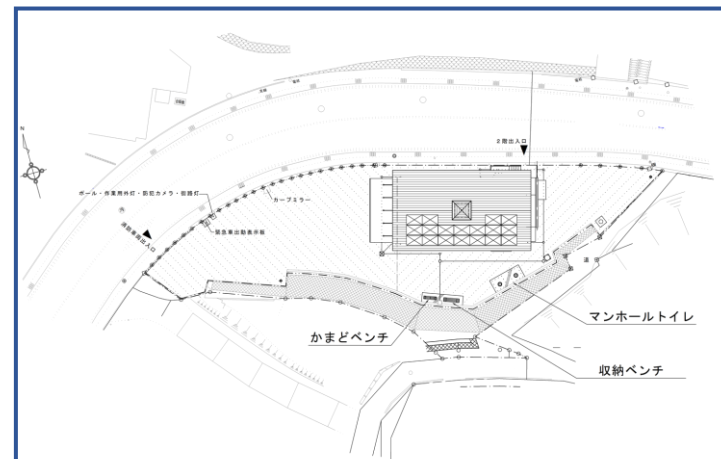
No.11 堀坂人道橋設置工事（R8.6時点）



取組目標【消防団第4分団詰所の整備】

消防団第4分団詰所

- 開設時期
令和8年3月28日～
- 主な仕様
「消防ポンプ自動車車庫」
「情報収集室」
「会議室」「研修室」 他



(外観)



(消防ポンプ自動車車庫)

熱海市被災宅地復旧事業補助金交付要綱の
期限の再延長について

現在、令和8年度末の道路暫定整備完了に向け事業を進めている状況であり、「宅地と道路の高低差が不明であるため宅地復旧工事に着手できない」状態が令和8年度末まで継続する見込みのため、熱海市被災宅地復旧事業補助金について、申請期限を1年延長するもの。

宅地復旧補助金申請期限

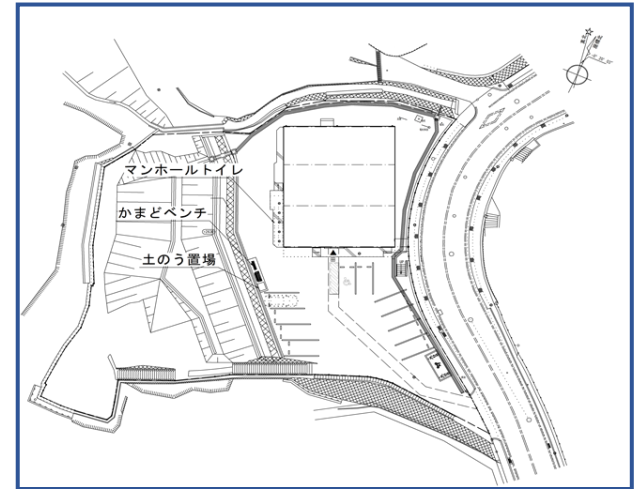
令和8年9月28日



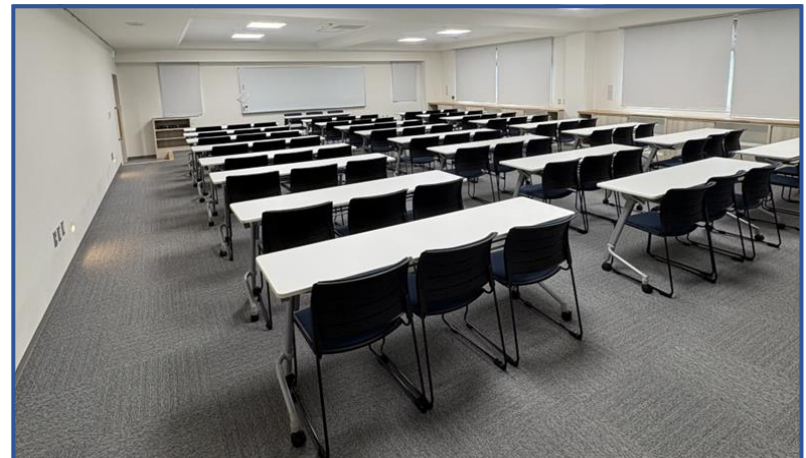
令和9年9月28日

伊豆山コミュニティ防災センター

- 開設時期
令和8年4月22日～
- 目的および用途
「地域コミュニティ活動の場」
「防災備蓄倉庫機能」
「災害発生時等の一時的な避難所」



(外観)



(ミーティングスペース)

取組目標【交流の場づくりの推進】

「サロン いずさんっち」



- 開催日
毎月第4木曜日
- 時間
10:00
～11:30
- 場所
いずさんっち
↓
**伊豆山コミュニティ
防災センター**

概要

- ・災害後、地域の方たちより「集まる場所が欲しい」との要望を受け、地域の方の協力と参加者を募り開催しております。
- ・近隣住民に限らずどなたでも参加でき、主に介護予防のための体操やレクリエーションをなどを行っています。